

「大阪クラシック～街にあふれる音楽～」に協賛・協力

～ 当金庫2階大ホールを会場として無償提供 ～

大阪シティ信用金庫（本店 大阪市、理事長 高橋知史）は、「大阪クラシック～街にあふれる音楽～」(9月8日～14日開催)に協賛・協力し、9月8日(日)、本店2階大ホールを公演会場として無償提供しました。

「大阪クラシック」は、大阪のメインストリートである御堂筋および水都大阪を象徴する中之島界限に人の流れと賑わいの創出を目的に、平成18年から毎年開催されています。

当金庫での公演は初日の第2公演にあたり、クラシックファン等、約450名の観客が「大阪交響楽団」の演奏を堪能されました。

公演には、世界的指揮者の大植英次氏が応援に駆け付け、奏者たちの情熱的な演奏で満員の場内は拍手喝采、大盛況のうちに終演となりました。

当金庫は今後とも、協賛を通じて地域文化の振興、芸術家の育成を支援することで、地域金融機関としてSDGs（持続可能な開発目標）における「質の高い教育の提供」および「住み続けられるまちづくり」の達成に取り組み、大阪の元気を応援してまいります。

記

○大阪クラシック第2公演（無料公演）

- 開催日時 令和元年9月8日（日） 13:00～13:30
- 開催場所 当金庫本店2階大ホール
- 演奏楽団 「大阪交響楽団」
ホルン：細田昌宏・小曲善子、ヴァイオリン：里屋 幸、吉岡克典、ヴィオラ：南條聖子、チェロ：大谷雄一
- 演奏曲目 モーツァルト
／ディヴェルティメント第15番変ロ長調K.287より第1楽章
ベートーヴェン
／2つのホルンと弦楽四重奏のための六重奏曲



クラシックファンで満員の本店2階ホール



大阪交響楽団による情熱的な演奏

以上



本件はSDGs（持続可能な開発目標）の考えに基づいた取り組みのうち、右記の目標に寄与するものです。

